

※リンクをクリック(タップ)することができます。

第一回会長副会長会 議事録

会の様子はこちらからご覧頂けます

→<http://atsubetsu-pta.net/2025/06/6742>

※冒頭：札幌市PTA共済会から説明



1. 開会

2. 会長あいさつ

参加に感謝。有意義な時間になるようにしていきたい。

今回から、会議次第、会議資料などは基本的に事前に電子データで配布している。PC、タブレット、スマホ等で参照いただくか、印刷が必要であれば、各自で事前に印刷するなどでご対応をお願いしたい。

会議後には、1週間程度を目処に議事録も送付する。

※本日の会議には、札幌市PTA協議会や市内他区のPTA組織役員もオブザーバーとして参加している。

2.5 青葉児童会館 館長 谷口様ごあいさつ

現在、「学びプロジェクト」に取り組んでいる。

地域の子どものつながりを強化することを目的に、児童会館を拠点として活動をしている。

昨年度はアイシングケーキづくりやそば作りなどを行った。

今後の活動を有意義なものにするため、会長副会長会の参加者から、アンケートを取らせていただきたい。

→ 厚別区P連から、アンケート回答用の情報を参加者の皆さんに連携する。議事録と合わせて発出する予定。

※回答にご協力お願いいたします！！〆切6/23正午まで

→https://docs.google.com/forms/d/lg6PgZrqkNaXg_p_TMWrnYYXH03BzLUoxKANF07uhP3w/viewform?edit_requested=true



3. 連絡事項

PTA会費納入をお願いします。

4. 市P協関連

理事会

札幌市の補助金を用いて行う親子ふれあい事業について、市内の10区によって、児童・生徒数や世帯数に小さない差があるが、現状、10区でそれぞれ80万円づつを事業費として均等に割り振っている。この均等割振りが適切なのか、議論が挙がっていることを紹介しておきます。

総務委員会

年間を通して札幌市教育委員会への要望をまとめていく。札幌市PTA協議会のHPから各種情報が確認できるので、興味を持って見てほしい。

【要望書・回答書】 <https://sapporo-pta.gr.jp/youbou/>

広報委員会

PTA札幌の発行、及び、広報誌まつりに取り組んでいく。

【広報紙「PTAさっぽろ」一覧】 <https://sapporo-pta.gr.jp/ptadata/>

研修委員会

研修セミナーを実施する予定。

講師はお絵かき気象予報士として活動している清水 秀一さんを予定。今後、セミナー情報を発信していく。

また、あわせて、「区P連交流会」の企画運営も行っている。

5. 協議事項

(1) 札幌市補助事業(80万円事業)についての説明

札幌市から補助金をもらって、親子のふれあいをテーマに行う事業を行うもの。例えば、単純に施設の入館チケットを配る、かのような事業には補助金の使用が原則、認められない。

①サイエンス事業

開催場所について、資料には「厚別区民ホール」とあるが、**変更となる予定。皆さまには改めてお知らせしていく。**

②水族館事業

資料の通り進める予定

③中学生事業

資料の通り進める予定

各单位PTAの皆さまに、ボランティアベースで事業への協力を依頼させていただく予定。

各中学校の部活動顧問とつながっているなどの情報があれば、ぜひ三本木までお声掛け願う。

④お絵かき

昨年度と比較し、若干変更する箇所があるので、資料を確認願う。

⑤標語

資料の通り進める予定

(2) ボランティア登録について

資料に記載の通り、事業実施にあたっては、ボランティアへの協力を依頼する。登録制になるので、なるべく多くの方の登録を願う。

登録フォーム→<https://forms.gle/9Lm5L9qUNDpDFXxt7>



(3) LINEWORKSについて

厚別区PTA連合会から、各单位PTAの皆さまへのご連絡について、現在、庁内メールを使った上、eメールなどで連携しているが、今年度はこれに加えて、LINEWORKSによる情報連携も予定している。使用方法などは別途ご連絡する。→ **「LINEを使用」選択後、トークにて必ず所属学校とお名前をお知らせください。**

厚別区PTA連合会公式LINE <https://works.do/xm8FNic>



厚別区PTA連合会

厚別区PTA連合会

Email. atubetukupta@gmail.com

ID
atubetukupta@atubetukupta2394



6. 連絡事項

(2) その他

事業案内や文書発出について

子ども向けに配りたいものは、区P連で印刷して、各学校へお届けするので配布を願う。

保護者向けのものについては、すぐるを使った発出などできないか、引き続き、学校側とコミュニケーションを続ける。可能であれば単P側からも学校へ積極的なすぐる活用をしていただけるよう、アシストしていただけるとありがたい。

また、eメールの登録先について、必要なメンバーに必要な連絡が漏れなく回るよう、引き続き、登録の推進を願う。

7. 地域学校協働活動事業

上野幌地区の活動について

ノホロの丘小学校からご説明 ※資料添付あり

8. 区P交流

(1) 市P表彰校 活動報告

①信濃小学校

②ノホロの丘小学校

(2) グループ交流

グループA

近隣の小学校中学校の話を中心にした。

共済会のいのちの授業を小中学校であわせて行ったら効果的では

地学協について、実際に進めるためには大きなエネルギーが必要に感じるものの、やってみたい気持ちがある。ただし持続性に課題を感じる。

グループB

地学協の運動会の話を探った。

厚別区内で運動会ができそうな気がした。

ノホロの丘小を筆頭に、地学協の活動が広がるのではないかな。

主幹教諭からの提案が発端だったらいい。地域的に、人のつながりを重視しているところがいいと思う。

グループC

地域の情報交換を濃厚に行った。

小学校に比べて、中学校のPTA活動の違いについて、どのようなことがあるのだろうかというテーマで楽しくディスカッションができた。

グループD

- 地学協などの話について、子どもたちに加えて、自分たちが楽しむ、という要素があるので、一概に助成金を使えばいいのかどうか、考える必要があるのでは、という議論が出た。
- すぐーるの活用法について、学校によって活用度合いが大きいことに気がついた。
- PTA役員の担い手が減少する中、地域の他のコミュニティとの協業、活用が有効ではないか、という話が出た。

グループE

役員の担い手がいない問題の議論に終始した。

以下、各学校の事例

- すぐーるでのアンケート収集をベースとした自薦
- 各学年ごとの選考委員会で選考、先生からの打診
- ボランティアベースの活動を重ねて、有望な人材に声をかけ続ける。地道な努力。

グループF

新任会長が集まったので、次のような情報交流を行った

- 役員になった経緯
- どのように自立していくのか

グループG

各単Pで行おうとしている事業のシェアや課題の共有を行った。

グループH

役員選考について情報交換した。次のような事例をシェアした。

- 事務局主催のランチ会を主催して、会員と役員の温度差を確認する
- 茶話会を開催し、距離感を詰める

他の学校の事例についても聞いてみたい。

グループI

- 中学校区でPTA役員が密な情報連携ができているのがよいと感じている。
- 小学校ごとにPTA活動に小さくない差があり、中学校で一緒になったときにうまく融合できるのか、課題を感じている。
- 広報誌のよいところ(ボランティア募集)を他の学校で取り入れることの有効性を確認した。

ノホロの丘の地学協運動会の話をもっと聞いてみたいと思った。

第 1 回 会長副会長会

日 時 令和7年6月14日(土) 18:00

場 所 区民センター 2階区民ホール

司 会 常 丸 副会長

記 録 坂 上 副会長

1. 開 会 ※共済会説明 18時00分～

2. 会長挨拶

3. 連絡事項

4月 7日(月) 第9回理事会 14:00～ ちえりあ

4月17日(木) 市P協 第1回事務局長会議 14:00～ ちえりあ

4月18日(金) 令和7年度札幌市PTA共済会説明会 15:00～ ちえりあ

4月28日(月) 第10回理事会 14:00～ ちえりあ

5月 2日(金) 役員・実行委員打合わせ会 10:00～ 事務局室

5月16日(金) 令和7年度厚別区PTA連合会 定期総会 17:30～ひばりが丘小
第1回会長副会長会の案内文書発出

5月21日(水) 市P共済会社員総会 13:30～ 札幌サンプラザ

市P協定期総会 15:00～ 札幌サンプラザ

合同情報交換会

厚別区交通安全推進運動定期総会 14:00～ 区民センター

6月 2日(月) 会費納入依頼文書発出

6月 3日(火) 市P協 第1回理事会(事務局長も参加) 15:00～ サンプラザ

6月 5日(木) 会費納入依頼文書 発出

水族館事業 打合せ 10:00～ サンピアザ水族館

6月 6日(金) 市P協 全体会・第1回常設委員会 13:30～ ちえりあ講堂

4. 市P協関係報告

(1) 理事会 岩井

(2) 常設委員会 総務:坂上 広報:竹本 研修:伊藤

5. 協議事項

(1) 札幌市補助事業費について

① サイエンス厚別事業 伊藤・竹本・坂上・窪田

② 水族館事業 小戸田・高野・山田・工藤・佐藤

③ 光の広場(中学生事業)事業 三本木・谷内・坂上・野家

④ おえかきコンテスト事業 戸田・高野・常丸
交通安全コンクール事業 高野・戸田・常丸

(2) ボランティア登録について 岩井

(3) LINEWORKSについて 岩井

6. 連絡事項

(1) 当面の日程

- 6月25日(水) 市P協常設委員会 第1回委員長・副委員長会 13:30～ ちえりあ
7月 4日(金) 市P協 第2回理事会 15:00～ ちえりあ
市P協 第1回表彰委員会 13:30～ ちえりあ
第2回役員会・運営委員会 10:00～ 区P連事務局室
7月11日(金) 第2回事務局長会議 14:00～ ちえりあ
8月中旬 交通安全標語応募用紙、・おえかきコンテスト用応募紙等、単Pへ持参(事務局長)
8月下旬 交通安全標語・お絵描きコンテスト応募開始
8月 2日(土) 教員採用面接① ※まだ正式に連絡は来ていませんが…
3日(日) 教員採用面接②
8月22日(金) 日P石川大会 分科会
23日(土) 日P石川大会 全体会
9月 5日(金) 市P協 第1回役員監事選考委員会 13:30～ ちえりあ
9月18日(木) 市P協 第3回理事会 14:00～ ちえりあ
9月25日(木) 第3回事務局長会議 14:00～ ちえりあ
10月 4日(土) 道P宗谷管内・稚内大会 分科会
5日(日) 道P宗谷管内・稚内 全体会・記念講演
10月22日(水) 市P協 第4回理事会 14:00～ ちえりあ
10月29日(水) 第4回事務局長会議 14:00～ ちえりあ

(2) その他

- ・事業案内配付 文書発出について 竹村

7. 地域学校協働活動事業について

- ・上野幌地区の活動について

8. 区P交流

- ①市P表彰校 活動報告 信濃小学校PTA ノホロの丘小学校

②グループ交流

単Pの組織体制、組織改革、活動内容、活動改革、抱えている問題など

8. 閉 会

※次回予定は 9月27日(土) 18:00～ 区民センター2階区民ホール(予定)

今年度のサイエンス事業について

・11月2日(日)厚別区民ホールにて千歳科学技術大学科学サークル「理科工房」・啓成高校科学部・札幌日大高校科学部・立命館慶祥高校科学部・IBM(企業)とコラボし「科学の祭典(仮)」を開催する。

～ねらい～

厚別区内の小中学生を対象に、大学生や高校生たちが学校ごとにブースを作成し、サイエンスショーを披露したり、参加した子ども達とその保護者に科学実験などの体験を通して親子のコミュニケーションを深め、さらに学生が子ども達に科学を学ぶことの楽しさを伝えることによって将来への選択肢を広げるきっかけ作りにも繋げられる。

参加団体

千歳科学技術大学「理科工房」、啓成高校科学部、札幌日大高校科学部、立命館慶祥高校科学部、IBM、の想定。
今後参加企業増える可能性あり。(日本技術士会(ドーコン本社内)・自動車整備振興会(ミニ四駆))

今後の流れ

・区民ホール予約(8月)

※万が一、区民ホールでの利用日が他団体と被った場合には抽選となる。それに漏れてしまった場合は再度科学館での検討を試みる。

・会場レイアウト図の作成(各団体ブース数確定)

・参加団体の確定→協力依頼文書発出(日本技術士会と自動車整備振興会へ依頼・スケジュール確認)

・各団体実施内容案検討依頼→各団体共有

・告知方法・運営方法の検討(チラシ作成・役割担当など)

水族館事業(親子水族館たんけん隊)

今年度は秋冬2回、施設利用イベントを開催予定です

1. スケジュール

秋開催

令和7年10月25日(土) 17時半～20時

冬開催

令和8年1月17日(土)17時半～20時

※光の広場イベント日に合わせて開催

タイムスケジュール

昨年度同様、2部構成で親子招待

17:30～18:30 1部当選親子参加

18:30～19:00 入れ替え・準備

19:00～20:00 2部当選親子参加

2. 招待人数

昨年度は各部250名ずつ合計500名で募集

会場の混雑等も考慮し、今年度は各部200名で募集を行う(秋冬開催で計800名動員予定)

【昨年度データ】 ※1部はクイズ、2部はオキアミ発光実験

応募数

総数 668組 2,309名(大人1,118名、子供1,191名)

1部 241組 863名(大人 413名、子供 450名)

2部 427組 1,446名(大人 705名、子供 741名)

当選・参加数

総数 160組 571名(大人 266名、子供 295名)

1部 74組 268名(大人 128名、子供 140名)当選 当日参加60組

2部 86組 293名(大人 138名、子供 155名)当選 当日参加76組

3. 施設内イベント

秋開催

1部・2部どちらも館長水族館クイズ

冬開催

1部 館長水族館クイズ 2部 オキアミ発光実験

全時間帯で、1階を薄暗くして懐中電灯で生き物の様子を見学するイベントを開催

4. 募集・応募方法

文書配布・すぐーる(任意)を活用して案内

集計は Google フォームを利用

2025年 厚別区PTA連合会 中学生事業計画案

1 事業の内容・目的

サンピアザ光の広場を利用して、中学生の文化的な活動を披露する機会を設ける。保護者、地域の方々に向けて演奏や作品を披露する機会を設けて、文化・芸術を通して、地域の方・親子との交流のきっかけづくりや学び・成長に繋げることができるような内容を企画する。

2 本年度の方針案

昨年度を参考にしてスケジュールを進める。

※昨年度試みた各単Pの実行委員を通しての部活顧問とのやりとりは上手く活かせなかったため、今年度は役員を中心に行う。

各単Pにはボランティアを募集して会場設営や当日のサポートをお願いする。

今年度はサイエンス事業が別日実施となるので時間の余裕はあり。

昨年同様の感じで進めるのか？イベントをアップデートさせるか？誰かを呼んでコラボイベント？参加者を小学生に広げる？学校同士が関われるような機会を作ってみる？参加校と話し合いながら進める。

3 大まかなスケジュール

○実施予定日（仮）

2026年（令和8年）1月17日（土）

※吹奏楽部はアンサンブル・個人コンテストが1月10～12日？

2025年6月

実施概要・アンケートを作成し各学校宛に送付（校長・部活顧問に参加意向を調査）

事業内容・目的の説明、参加意向の聴取、参加部活のヒヤリング

（具体的にイメージしていただくために、厚別区PのHP活用、去年の資料添付等活用）

2025年7月

吹奏楽部は厚別区で地区演奏会があるので、顧問の先生に挨拶予定（三本木）

2025年7月～

参加意向を参考に内容を確認調整しながら進める

各校とやりとりしながら展示作品の予定・演奏の内容を詰めながら、当日のタイムスケジュール・会場レイアウト等を話し合い具体化していく。

ポスター作成など・周知活動を行う。

確認事項

(1)副都心公社とのやりとりは昨年に引き続き坂上さんが担当

(2)事業のイベントとしての名称

昨年役員で決めた「あっぴーフェス」は昨年を知っている方も馴染みがあるかと思うが検討する。

(3)光の広場という場所での開催になるので、公の場所での演奏に理解を得られない場合（SNS等の問題があるので参加したくない）もあるかも？

参加についての各学校の温度感を聞き取りする必要がある。

参加学校が少ない場合は参加者を小学生に広げる等の柔軟な動きができるよう早めに動く。

(4)美術部・書道部の作品運搬について。以前は役員が大きい車を出したりしていた。屏風などの大型作品は力技や人手が必要なので課題がある。

(5)課題は多そうですが・・・新たな企画として例えば

①吹奏楽部

吹部なら一度は演奏した事があるだろう定番曲を、他校と混ざって合同演奏とか出来たら盛り上がるかも。(スペースなどの課題あり)

吹部の部員たち、コンクールに向けての練習のせいなのか？間違えないで演奏することに一生懸命で楽しく演奏することを忘れてしまってる様子。多少失敗してもみんなで(学校を越えて)演奏するの楽しいな！って思える機会を提供する。

保護者も子どもが楽しそうな姿を見れるのは喜びになると思う。

②美術部・書道部

テーマを決めて共通の作品に取り組む。

制作は各校で行い、合わせると合作になるような作品を作ってもらいと、完成品を見に足を運ぶかも。

※横の繋がりを作る！というのがPTAで何度も出てきたキーワードなので区Pのイベントならではのになれば・・・。

参考資料

https://youtu.be/3xaZI90j9Nw?si=TtVAhBxSW_3NGNrE

https://note.com/momi_ao_commune/n/n04d2684effa9?sub_rt=share_b

おえかきコンテストについて

1. コンテストの流れ

応募用紙（配布する時は両面印刷）の「青少年科学館部門」「サンピアザ水族館部門」いずれかの作品を制作し、担任を通して提出してもらう。

単 P にて応募総数集計、区 P 連の一次～最終選考ののち、優秀作品は表彰、展示を行う。

2. 事業日程案

6 月～ 青少年科学館、サンピアザ水族館へお題のイラスト案依頼

7 月中旬～ お手紙、応募用紙の印刷

単 P へ作業依頼の手紙を送付

8 月中旬 夏休み中にお手紙、応募用紙を配布

応募期間 令和 7 年 8 月 25 日(月)～9 月 12 日(金)

→学級ごとでも取り組みやすいよう、夏休みをはさまないことに

→今回から単 P での選考、保管はなし

9 月 19 日まで 単 P で集計し、庁内メールにて、作品と応募総数報告書を区 P 連に提出

9 月下旬～ 一次選考

10 月初旬 最終選考

10 月下旬 単 P に選考通知と参加者用シールを送付

単 P で入賞通知、シール貼り作業ののち作品を返却

作品展示の案内を全家庭数で配布依頼(すぐーる活用も検討)

11 月～ 青少年科学館、サンピアザ水族館、区民センターにて優秀作品の展示

1 月 光の広場にて、表彰式と作品展示

→展示終了後、入賞作品と副賞などを単 P 経由で返却

3. 単 P における実行委員の作業内容

8 月 作業内容の確認、お手紙と用紙の棚入れ

応募期間 令和 7 年 8 月 25 日(月)～9 月 12 日(金)

9 月 19 日まで 応募作品を集計後、区 P へ提出

→2 部門共通で、中学校は 1～3 作品まで

小学校は 1～3 年、4～6 年でそれぞれ 3～5 作品まで

11 月 受賞者、参加者への通知とシール配付、展示のお知らせのお手紙の棚入れ等

1 月 光の広場にて優秀作品展示のお手伝い（必要であれば）

4. 確認事項

・中学生の応募に関しては、全校配布から、各校 10 枚程度配付し募集

5. 昨年度の様子など

【水族館】

- ・受賞作品展示期間

→サンピアザ水族館部門受賞作品 サンピアザ水族館内 11/21(木)～12/1(日)

- ・佳作受賞者(年間パスなし)への割引券は今回もお願いできるか(昨年度は2割引)

→上位入賞者(同伴家族用)に拡大し、大人200円、子ども100円の割引に

- ・水族館へ直接提出しに来たご家庭があり、今回は区Pで回収。

今後は学校へ提出いただくよう、お伝えしていただくことを確認。次回、用紙の工夫必要。

【科学館】

- ・受賞作品展示期間

→青少年科学館部門受賞作品 札幌市青少年科学館内 11/15(金)～28(木)

- ・入賞者への副賞等は表彰式にてお渡し

- ・今回、科学館の担当者より、配布物のスペースに応募用紙等の設置を提案いただいたが、科学館の来館者が厚別区民とは限らないため、かえって対応の手間が増えることを懸念し、厚別区のお子さんから問い合わせがあった時に限りお渡しいただけるよう、用紙を少しお持ちした。

【光の広場イベント】

- ・表彰式 令和7年1月17日(土) 11時より交通安全標語コンクールと合同で開催

→交通安全標語と2部門を続けて開催

10:40 受付

11:00 交通安全標語

11:25 サンピアザ水族館部門

11:40 青少年科学館部門

12時には終了

※参考(令和6年度)

交通安全標語

上位入賞者5名(1名欠席)

・・・応募466作品(佳作以上32)

サンピアザ水族館部門

上位入賞者5名・・・応募283作品(佳作以上34)

青少年科学館部門

上位入賞者5名(1名欠席)

・・・応募230作品(佳作以上32)



交通安全標語コンクールについて(案)

1. 実施の目的

交通安全の啓発 ※札幌市 PTA 共済会後援

2. 日程

- 7 月 募集要項、応募用紙の作成
- 8 月 募集要項、応募用紙の印刷、配付準備
→ 各単 P へ配付

応募期間 令和 7 年 8 月 25 日(月)～9 月 12 日(金)

※昨年度、応募総数は 466 作品

- 9 月 19 日まで 各単 P で応募総数を集計し、作品及び応募総数報告書を庁内メールで区 P 連に提出
- 9 月下旬 一次選考 ※区 P 連役員の内、おえかき・標語実行委員により行う
- 10 月初旬 最終選考 ※区 P 連役員及び実行委員により行う
→ 受賞作品を札幌市 PTA 共済会へ提出
- 11 月初旬 札幌市 PTA 共済会より、賞状及び副賞が届く

- 1 月 17 日(土) サンピアザ光の広場にて表彰式及び作品展示を行う
展示終了後、作品及び副賞を受賞者へ返却(単 P 経由)
- 2 月 札幌市 PTA 共済会より、交通安全旗及びポスターが届く
→ 各単 P へ順次配付

3. 変更点

今年度より、**各単 P による一次選考を廃止**とし、おえかき・標語実行委員による選考を一次選考とする
(単 P の業務負担軽減のため)

令和7年度 おえかきコンテスト・交通安全標語事業日程

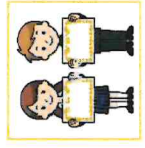
日程		区P担当者		単位 P T A
		おえかきコンテスト	交通安全標語	
7月		募集要項、応募用紙作成	募集要項、応募用紙作成	手順書で作業日程を確認
8月		用紙印刷、配布準備	用紙印刷、配布準備	
	25日(月)			募集要項、応募用紙配布
25日(月)～9/12(金)		作品募集期間		
9月		落選者用シール作成		選考作品を区Pへ提出
10月		一次、二次、最終選考	一次、二次、最終選考→市へ提出	
		選考通知、展示・表彰の案内準備		
11月	初旬	受賞通知(水族館上位者のみ、年パス付き)、表彰式案内→単Pへ	市Pより賞状、副賞届く 表彰式案内と合わせて→単Pへ	届き次第、各種選考通知配付、 おえかき落選作品にシール貼付け
	中旬～下旬	青少年科学館 展示期間 サンピアザ水族館 展示期間	賞状、副賞、揭示物準備	
		光の広場にて展示、表彰	光の広場にて展示、表彰	お手伝い依頼があるかも・・・
1月	下旬～	表彰式欠席者・佳作の副賞単P配付	表彰式欠席者・佳作の副賞単P配付	入賞者作品返却、副賞贈呈
2月	上旬～		交通安全旗・ポスター届く→単Pへ	
3月	～中旬			交通安全旗・ポスター届く



厚別区P連 ボランティアスタッフ

子どもの生き生きとした活動を
近くで応援しませんか？

登録者募集!!



厚別区P連では、今年度、新しい試みとしてボランティアスタッフを募集いたします。**厚別区PTA 会員全員にお声をかけ、「子どもの心身の健全なる発育に寄与」する活動にご賛同いただける会員の皆様に、事業のサポートをお願いいたします。**

※昨年度までは、各単P役員2名の実行委員登録をお願いしておりましたが、PTA会員の皆様全員での活動を目指して、また、単P役員の負担軽減のためにボランティア登録制に移行いたします。

★★サポートをお願いしたい事業(予定)★★

- | | | |
|-----|------------------|-------------|
| 10月 | 親子水族館たんけん隊① | ※受付・案内など |
| 11月 | サイエンス厚別 | ※受付・案内・準備など |
| 1月 | あっぴーフェス(展示会・演奏会) | ※準備・撤去など |
| 1月 | 親子水族館たんけん隊② | ※受付・案内など |



<https://forms.gle/HXBiCdp7mKxABfXq9>

登録を頂いた方には、事業ごとにメールにてご案内をいたします。全ての事業にサポートをお願いするのではなく、ご都合が良い場合のみサポートをお願いいたします。

※登録したいが全事業サポートができないかも…という方でも登録OKです!!

ノ木口の丘小学校 地域学校協働活動本部

ノ木口の丘小学校地学協の活動報告

目次

- ▶ ① ノホ口の丘小学校地域学校協働活動の目的
- ▶ ② 地域学校協働活動の具体例
- ▶ ③ ノホ口の丘小学校地学協の組織構成について
- ▶ ④ ノホ口の丘小学校地学協の昨年度と今年度の主な活動について

①ノホ口の丘小学校地域学校協働活動の目的

- ▶ 幅広い世代の上野幌の皆様に参画頂きたい！
 - ➡上野幌全体でノホ口児童の学び、成長を支える！

学校を核とした地域づくり・まちづくり
ノホ口の丘小学校

目次

- ▶ ① ノホ口の丘小学校地域学校協働活動の目的
- ▶ ② 地域学校協働活動の具体例
- ▶ ③ ノホ口の丘小学校地学協の組織構成について
- ▶ ④ ノホ口の丘小学校地学協の昨年度と今年度の主な活動について

② 地域学校協働活動の具体例

- ▶ 学校支援ボランティア活動
 - ※ 宿題サポート、スポーツ指導、文化活動のサポート等
- ▶ 放課後子供教室
 - ※ 学習、体験、交流活動等 EX. 工作教室・英会話・地域探検
- ▶ 家庭教育支援活動
 - ※ 子育て相談サロン、親子参加型のイベント等

目次

- ▶ ① ノホ口の丘小学校地域学校協働活動の目的
- ▶ ② 地域学校協働活動の具体例
- ▶ ③ ノホ口の丘小学校地学協の組織構成について
- ▶ ④ ノホ口の丘小学校地学協の昨年度と今年度の主な活動について

③ノホ口の丘小学校地学協のメンバー構成について

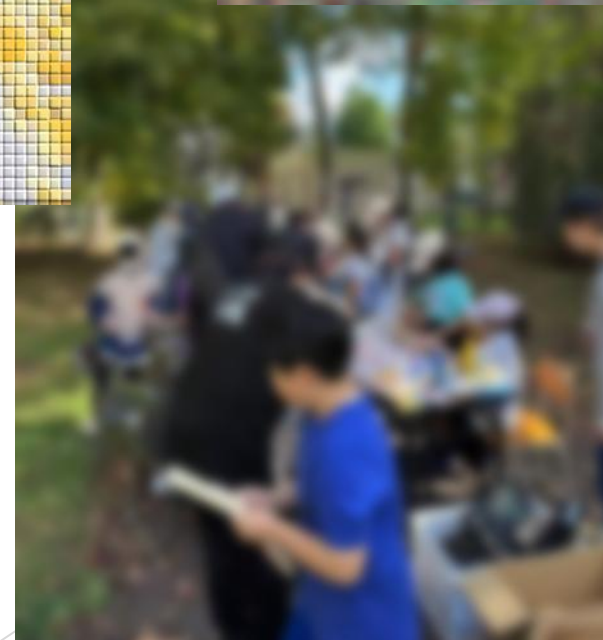


目次

- ▶ ① ノホ口の丘小学校地域学校協働活動の目的
- ▶ ② 地域学校協働活動の具体例
- ▶ ③ ノホ口の丘小学校地学協の組織構成について
- ▶ ④ ノホ口の丘小学校地学協の昨年度と今年度の主な活動について

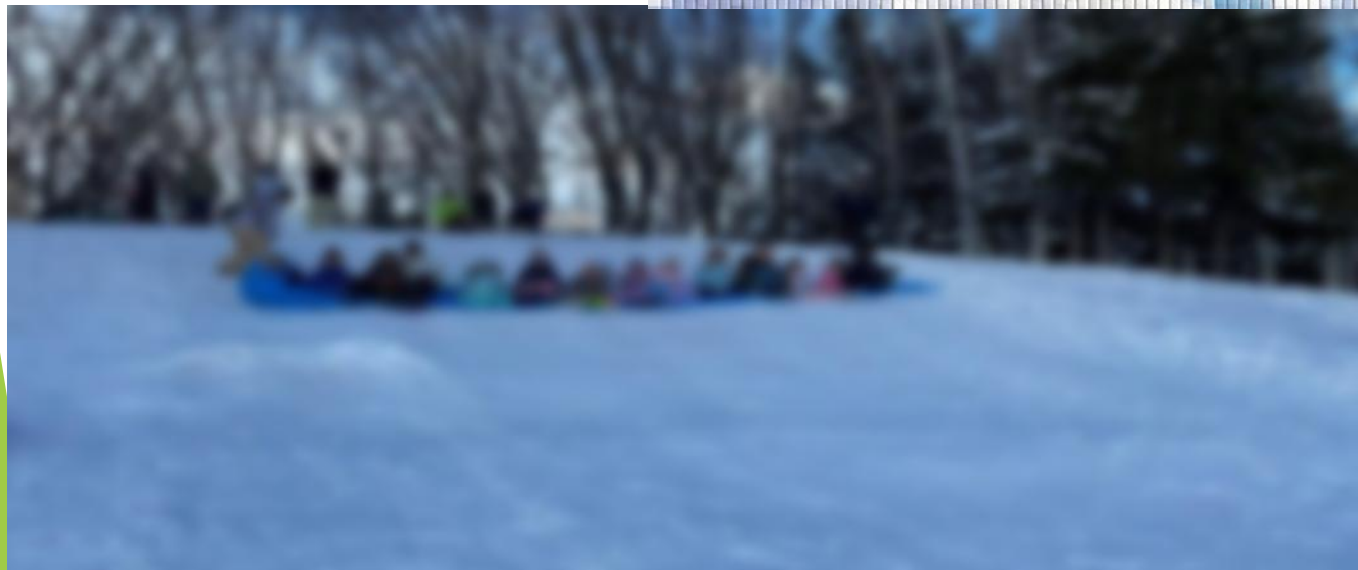
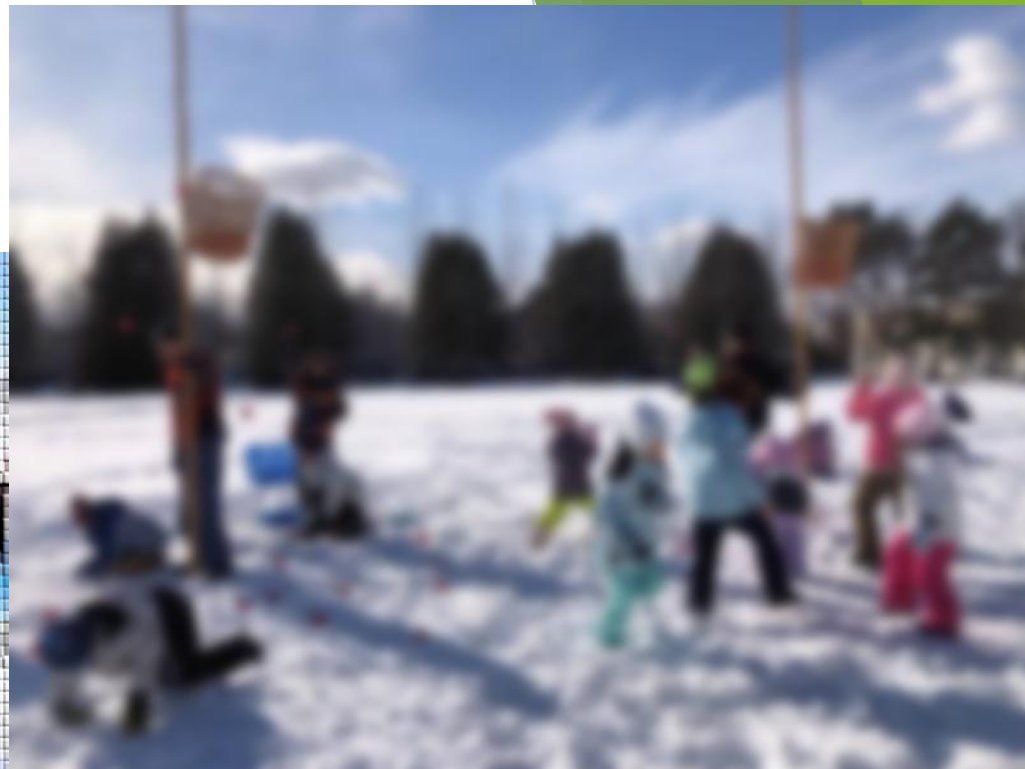


秋のプレーパーク





冬のプレーパーク



大人も子供も
みんなが笑う
大歓迎！

みんなが笑う 大運動会

上野幌地区の

in
ノホロの丘小学校グラウンド

2025年
5月24日(土)
13:30~15:30
(雨天の場合は25日)

体育館を開放するよ！
公開体育学習後そのまま
お弁当を持ってきて食べることもできるよ！

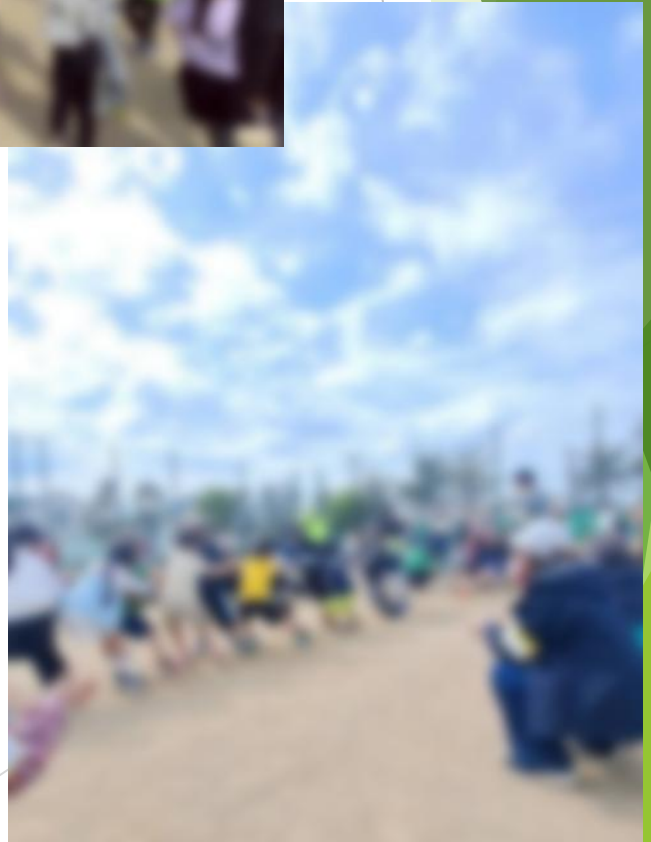
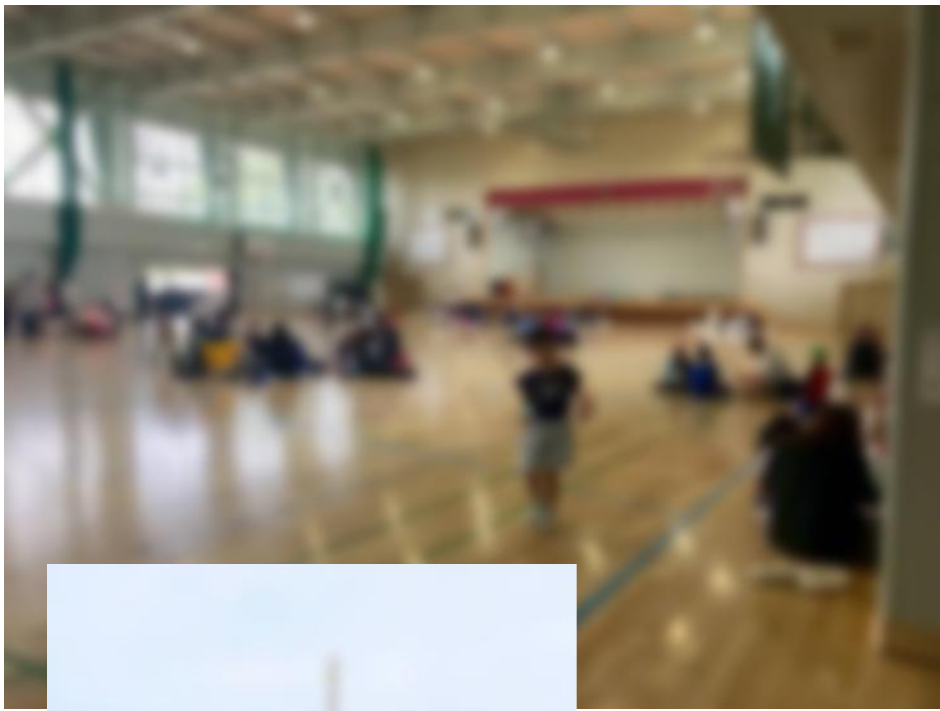
地域の方なら誰でも参加できます。
エントリーが必須となります。
右側のQRコードより
エントリー下さい。
参加無料

プログラム 地域のみならず誰もが楽しめるものとなり、
ルール説明は当日おこないます。

玉入れ 綱引き 借人競争 リレー

主催 ノホロの丘小学校地域学校協働活動+PTA事務局
問合せ先: nohoro.cgk@gmail.com (ノホロの丘小学校地域学校協働活動 専用アドレス)







ご清聴
ありがとうございました！

ノ木口の丘小学校地域学校協働活動本部

「ちがくきょうどう」

「地域学校協働活動推進事業」

教育委員会総務部生涯学習推進課



1 地域学校協働活動とは

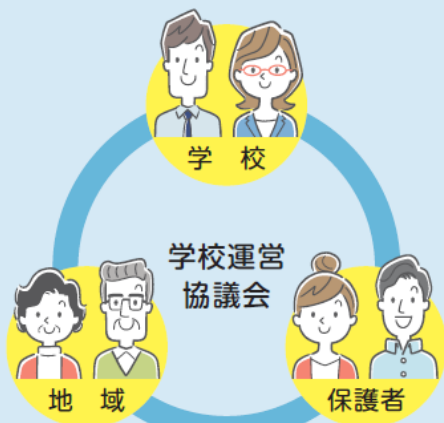
地域学校協働活動

地域住民、学生、保護者、NPO、民間企業、団体等の幅広い地域住民等の参画を得て、学校を含む地域全体で、子どもたちの学びや成長を支える様々な活動

コミュニティ・スクール

地域とともにある学校づくり

学校のグランドデザイン(目指す子ども像)を踏まえ、目標やビジョンを共有し
必要な取組を熟議する場



連携・協働して取組を実施

地域学校協働活動

学校を核とした地域づくり

学校運営協議会で熟議された
必要な取組等を形にする
活動の実施

できる人が
できる時に
できる事を



緩やかなネットワークを形成した
任意性の高い協力関係

学校を核とした地域づくり
を推進する社会教育の取組

学校・家庭・地域の連携・協働の
推進による地域の教育力の向上
※国の第4期教育振興基本計画の目標
の1つ

基本施策

コミュニティ・スクールと
地域学校協働活動の
一体的な推進

地域学校協働活動推進員

教育委員会が委嘱する地域と
学校をつなぐコーディネーター

学校運営協議会に委員として参加し、
活動をコーディネート



2 具体的な取組事例①

地域と連携した防災の取組



地域との連携の工夫

学校ＨＰや保護者へのチラシ配布だけではなく、連町のＨＰ、町内会回覧版、地域のお祭りでの宣伝なども行いました。

また、事後アンケートにも協力して頂きました。

4年生の授業で実施

児童～事前学習をして、
地域の方の前で、防災に必要な知識を発表
地域・保護者～児童や専門家の話を聞いて、防災について再認識の機会に
行政・町内会～避難所運営研修も同日実施



保護者・PTAと連携した取組



地域との交流活動 ～リアル野球BAN～

PTA、おやじの会と連携し休日に実施。地域の方々の協力で、体育館を舞台に先生を含めた皆でスポーツを楽しむことができ、子どもだけでなく大人の学びにもつながる活動となりました。



地域との交流活動 ～ボールレク& 教材園整備～

PTAや児童会館と連携し休日に実施。子どもたちと一緒にボールレクを行った後、皆で協力して教材園の整備を行うことで、学校を舞台とした地域の連携が生まれる活動となりました。



2 具体的な取組事例②

放課後・休日・長期休業中の 学習会や体験活動



学生ボランティア
などの協力を得て、
図書館や教室で宿題
やワークなどの学習
サポート

保護者懇談の時間に、
体育館で昔遊びやス
ポーツなどの体験活
動を企画・実施



夏休みのグラウンド
や体育館で思いっき
り体を使って遊ぶこ
とができるプレイ
パークの実施

その他の多様な活動

キャリア教育支援

職業体験

農業体験

スキー・水泳授業支援

花壇整備

読み聞かせ

地域交流

餅つき大会・音楽会
スポーツ交流・わいわい祭り等



3 地域学校協働活動推進事業

地域学校協働活動を広げていくために・・・札幌市教委の取組

「地域学校協働活動推進事業」

①地域と学校が活動目的について共通の理解をもち、相互に協力・協働し子どもたちの学びや成長を支える活動を実施する。

②学校職員ではなく、「地域学校協働活動推進員」（コーディネーター）が中心となって活動を実施する。

上記要件を満たす活動をする場合、地域学校協働活動推進員の謝金や活動費（使途制限あり）を教育委員会が支給する。
(令和6年度実施校数 48校)

地域学校協働活動推進員(コーディネーター)について

幅広い地域の方々と学校をつなぎ、活動の企画や運営、調整役を担う。
学校の推薦により、社会教育法に基づき市教委が委嘱している。

PTA、元PTA、子ども会、青少年育成委員、町内会、民生委員、スクールガード、学びのサポーター、開放図書館司書、NPO、元教員の方など
(令和6年度 86名)



制度の過渡期のため、市教委が委嘱した「推進員」と、委嘱前の「コーディネーター」が混在しています。役割は同じです。



4 地域のみなさまへ

コミュニティ・スクール、
地域学校協働活動の導入に
より、一律に役割が増える
わけではございません。

既存の関わりのなかで、
学校や地域学校協働活動推
進員から、活動の一部に
ご協力をお願いする可能性
があります。

その際には、
可能な範囲で
お力添えを
お願いします。



その際には、皆さまの知見で、
「こういう情報があるよ」
「こんな方法はどうでしょ
う？」など積極的にお話しし
て頂けると、大変ありがたい
です。

様々な立場で子どもに関
わっていただいている皆さ
まの中には、学校運営協議
会や地域学校協働活動に
携わっていただく方も
いらっしゃると思います。





いつでもご連絡ください！



【お問い合わせ先】

学校運営協議会について

札幌市教育委員会学校教育課教育課程担当課

電話 011-211-3891

地域学校協働活動、地域学校協働活動推進員について

札幌市教育委員会総務部生涯学習推進課

電話 011-211-3872

